

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『市販薬乱用の実態に関する計量テキスト分析—SNS への投稿内容から—』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2014年1月1日より2029年3月31日までの間に、X(旧 Twitter)に市販薬の過量服薬や治療以外の目的での使用に関して投稿された方

【研究期間】

研究開始日より2029年5月20日まで

【研究責任者】

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 科研費研究員
喜多村真紀

【試料・情報の利用目的及び利用方法並びに利用する者の範囲】

この研究では、X(旧 Twitter)に書き込まれた投稿の内、市販薬の過量服薬や治療以外の目的での使用に関する投稿文や投稿した人のアカウント名、ID および投稿した時間をデータとして取得し、どのような市販薬がどのように乱用されているかについて分析します。なお、アカウント名、IDには研究用IDに付け替えて匿名化したうえで分析します。

研究に用いる情報は、株式会社ユーザーローカル(<https://www.userlocal.jp/>)が連携するX(twitter) APIを通して取得します。その際、生年月日や電話番号といった個人を特定できる情報は取得されません。また、提供を受けた情報は研究者だけが閲覧可能とし、施錠できるロッカーにて厳重に管理いたします。

研究結果は、関連学会での発表や学会誌への投稿など学術的に公表する可能性があります。公表の際に、個人が特定される情報は一切公開いたしません。

【利用又は提供を開始する予定日】

当センターの倫理委員会より、対象期間の変更に関する研究実施許可を受けた日より開始します。

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 喜多村真紀
電話番号 042-341-2711

作成年月日：2026年3月31日 第3.0版

e-mail:makikitamura※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)